

第6回久喜市総合振興計画審議会 会議録

発言者	会議のてん末・概要
1 開会	
<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>委員の皆様、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。 ただ今から、第6回久喜市総合振興計画審議会を開会させていただきます。</p> <p>開会に先立ちまして、事務局よりご報告がございます。委員の一人であります、齋藤委員でございますが、令和4年2月18日付でアリオ鷺宮から異動となる旨のご連絡がございました。</p> <p>これを受けまして、協議の結果、齋藤委員の任期を令和4年2月27日までとするとともに、本日、新たにアリオ鷺宮の支配人として着任されました、和田秀文様を審議会委員に委嘱したいと考えております。つきましては中村総務部長より委嘱書をお渡しいたしますので、和田様にはお手数おかけしますが、その場にてご起立をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（中村総務部長から和田委員に委嘱書を交付）</p>
<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>ありがとうございました。 ここで、和田秀文委員より、一言ご挨拶と自己紹介をお願いできればと存じます。</p>
<p>和田委員</p>	<p style="text-align: center;">（和田委員 挨拶・自己紹介）</p>
<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>ありがとうございました。どうぞよろしく願いいたします。 続きまして、現在の審議会委員のご報告をさせていただきます。委員20名中、15名出席となっており、過半数に達しておりますので、本会議が成立いたしますことを、ご報告させていただきます。</p> <p>次に、会議に先立ち、皆様にご了承をいただきたいことが2点ございます。</p> <p>まず1点目が、会議録の作成のため、会議の様子を録音させていただきます。</p> <p>次に、本会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条に基づき公開となりますことから、傍聴を希望される方がいる場合には、受け入れるものでございます。なお、本日は傍聴の方はいらっしゃいません。</p> <p>続きまして、配布資料の確認をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6回久喜市総合振興計画審議会 次第 ・報告資料1 市民意見随時募集結果報告（第5回審議会会議資料分）

	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標5・6> (検討原案) ・資料2 「久喜市人口ビジョン(改訂版)」(素案) <p>以上、次第を含めまして、4点でございますが、不足等はありませんでしょうか。</p>
--	--

2 会長あいさつ

関根参事兼企画政策課長	<p>それでは、続きまして、石上会長からご挨拶を頂戴したいと思います。石上会長、よろしくお願いいたします。</p>
石上会長	<p>皆様、こんにちは。</p> <p>本日は、第6回総合振興計画審議会ということで、ご多忙のところご参集いただき誠にありがとうございます。</p> <p>本日から和田委員にも加わっていただきました。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、前回に引き続きまして総合振興計画における基本計画、基本目標5と6について、ご審議いただきます。</p> <p>併せて、「久喜市人口ビジョン(改訂版)」(素案)があります。</p> <p>引き続き、関連にご意見をいただければと思いますので、本日はよろしくお願いいたします。</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>石上会長、ありがとうございました。</p> <p>次に、会議録に署名をいただく委員の確認をお願いいたします。</p>
石上会長	<p>今回の会議録の署名委員ですが、私の他にもう1人の委員の署名が必要となりますので、今回も名簿順ですと、小山委員さんをお願いをしたいと思います。</p> <p>よろしいですか。</p>
小山委員	<p>(了 承)</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>ありがとうございます。</p> <p>小山委員さんには、会議録のご確認と署名をよろしくお願いいたします。</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>それでは、議事に移らせていただきます。</p> <p>会議の進行につきましては、久喜市総合振興計画審議会条例第7条の規定に基づきまして、会長に議事の進行をお願いいたします。</p>

	それでは、会長よろしくお願ひいたします。
--	----------------------

3 報告事項 市民意見随時募集結果報告（第5回審議会会議資料分）について

石上会長	<p>それでは、暫時、議事進行を務めさせていただきます。</p> <p>まずは、報告事項の「市民意見随時募集結果報告（第5回審議会会議資料分）」について、事務局から説明をお願いします。</p>
小室担当主査	<p>下記資料に基づき説明</p> <p>・報告資料1 市民意見随時募集結果報告（第5回審議会会議資料分）について</p> <p>（柿沼委員 入室）</p>
石上会長	<p>ただ今、事務局から「市民意見随時募集結果報告（第5回審議会会議資料分）について」説明がありました。</p> <p>ご質問、ご意見等はございますか。</p> <p>（意見・質問なし）</p>
石上会長	<p>では、報告事項については、終了といたします。</p>

4 議題 （1）第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標5・6>（検討原案）について

石上会長	<p>続いて、議題の（1）「第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標5・6>（検討原案）について」でございます。</p> <p>例によって、基本目標5と6に分けてご検討いただきたいと思います。</p> <p>それでは、まず基本目標5の検討原案の内容について、事務局から説明をお願いします。</p>
小室担当主査	<p>下記資料に基づき説明</p> <p>・資料1 第2次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標5・6>（検討原案）</p>
石上会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>基本目標5について、産業・商工業等の分野になりますが、ご説明をいただきました。</p> <p>いずれでも構いませんので、ご自由にご質問等よろしくお願ひいたします。</p>
岩崎委員	<p>基本計画の4～5ページ「5-1. 自然の恵みを生かし豊かで持続可能な農業を守り育てる」について、ご承知の通り、昨年米価が大幅ダウンい</p>

	<p>たしまして想像もつかない低価格となり、農家にとっては厳しい水稲経営が強いられていますが、今後の状況を見通すと、なかなかこの問題は解決できないのではという状況です。物の値段というのは需要と供給で、国や自治体で進める自給率の向上を考える時に、米・農業生産量は非常に厳しいものになっています。機械が揃っているから継続しようという農家が大多数でございますので、こういうものに対する支援は、一自治体では非常に厳しいですが、国や県と協議しながら、または JA との調整の中でいかに打開していくか、そのようなことも入れてほしいということがあります。</p> <p>また、農地の集積について、県の農業公社、農業中間管理機構というものがあまして、そこを調整をして農地の集積を行っていますが、久喜市内でも調整済みの状況もありますが、今後も農業公社との連携を市としても取り組むことを検討していただきたいと思います。</p> <p>もう一つ、農業振興拠点（道の駅）の整備ということで、この辺の防災機能を併せ持つ農業拠点（道の駅）ということも、もう少し基本計画内に記載をしてほしいと思います。構想でも触れているので立地箇所の明記などはできないでしょうか。</p>
<p>渋谷環境経済部副部長</p>	<p>1点目のご指摘である、米価については検討させていただきます。</p> <p>2点目の集積可能な農用地については、現在、小林・栢間地区の集積を行っておりまして、今後かなりの規模の集約が進んで行く予定となっております。今後は清久地区の集積も予定しておりますので、農業中間管理機構や県と連携を取りながら進めていきたいと思っています。</p> <p>最後に、道の駅の関係については、現在、JA 南彩のグリーンセンター周辺に道の駅を作る構想等がございます。今年度につきましては、立地可能性地区の調査、来年度に基本構想を策定する予定ですので、今後検討させていただきたいと思っています。</p>
<p>高田委員</p>	<p>農業の重要業績評価指標（KPI）で遊休農地面積について、面積が増えたり減ったりという話だと思いますが、農地に家や工場が建ったら遊休農地面積は減りますよね。農地全体の中の遊休農地率であるような、サブ KPI を設定するなど、そのような見方をするのも一つの手だと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>遊休農地面積はどのようなものでしょうか。</p>
<p>渋谷環境経済部副部長</p>	<p>農業を行う面積がありまして、そこで作物を作らないで遊ばせてしまう土地が遊休農地面積になりますので、そこに工場が建設されるということは無いです。</p>
<p>高田委員</p>	<p>その面積が例えば 1,000 ヘクタールとして、そこに 100 ヘクタールの建</p>

石上会長	<p>物が建つと 900 ヘクタールになります。今回のこの施策は、ある農地をしっかり生かしていくという施策なので、建物を建てて数値が減ることがおかしいという指摘になります。</p> <p>おそらく農地であるところが転換して、工業用地や住宅用地になるという可能性もあると思いますので、どのような数字として捉えたらいいでしょうか、というご質問になります。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>農地面積に工場が建てば、確かに面積は減りますが、遊休農地については、基本的には建物を建てないという認識でございます。遊休農地については、農業サイドとしては農地を守る観点としています。</p>
高田委員	<p>農地を守るという前提があるということですね。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>はい。</p>
関根参事兼企画政策課長	<p>こちらの重要業績評価指標（KPI）については、今回の計画案には参考として掲載しておりますので、皆さまのご意見を頂戴して、もう一度、基本目標 1～8 についてご意見を伺う機会を設けさせていただきます。</p> <p>次回以降の参考として、今回このようなご意見を頂戴したということで、検討させていただきたいと思います。</p>
宮内委員	<p>質問になりますが、調整区域内にて新しい建物がどんどん建っている現状があります。市役所の後ろの場所などでも宅地造成がされていますし、鷺宮地区でも、以前は農地か分かりませんが、住宅がたくさん建っています。</p> <p>昔は農地の転用が非常に厳しかったのですが、現在はどのようになっているか、お聞きしたいです。</p>
神谷建設部副部長	<p>調整区域に住宅が立ち並んできているというお話だと思います。</p> <p>こちらは、都市計画法の 34 条の 11 号、12 号になりますが、12 号では分家住宅というような昔から調整区域でも家が建つということがあります。また、11 号では指定したエリアであれば建設が可能で、よく言う分譲住宅という宅地造成が進められています。法的な規則に基づいて建設しております。</p> <p>委員さんがおっしゃる通り、11 号の指定区域内の部分で家が建ってきており、都市と農地のバランスが変化し、宅地が点在してくるということがありましたので、11 号については先般見直しをしました。なるべく農用地はそのままとし、住宅と農地のバランスを取ること、県でいうところ</p>

	<p>の「コンパクトシティ」のように住宅を集約化する施策はあります。</p> <p>久喜市においては 11 号の見直しをして、住宅地のエリアを絞って、12 号については分家の中でもある程度の整理をかけながら整備するなど、なるべく住宅と農地が点在するのを抑える動きをとっているのが現状になります。</p>
石上会長	<p>適切に農地を確保していきましょう、ということだと思いますが、遊休農地面積ではなくて耕作農地面積というのはいかがでしょうか。遊休農地面積ですと、先程、高田委員さんからご指摘があった通りだと思いますので、耕作農地面積を増やすというシンプルな枠組みで、目標があってもよいかと思います。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>耕作面積は、県の方から指示がありますので、耕作面積を増やすことはできませんが、遊休農地ということでわかりづらいという事であれば、KPI を検討したいと思います。</p>
石上会長	<p>耕作面積は実際に耕作しているか否かは問われないということでしょうか。農地の中に、耕作面積と遊休面積があるということではないのでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>耕作面積の中に遊休農地があるということになります。</p>
石上会長	<p>耕作面積引く遊休面積が、実質的な耕作面積になるということでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>はい。</p>
石上会長	<p>実質的な耕作面積を増やすという事が目標になりますよね。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>耕作面積は決まっていますので、遊休農地面積を減らせば、耕作面積が増えるということです。</p>
石上会長	<p>高田委員さんのご指摘は、耕作面積自体が何らかの事情で、農地転換等の変更がされる可能性もあるのではないのでしょうか、というご指摘です。</p> <p>ですから、実質的な耕作面積を増やしていく方がシンプルなのではないか、という事です。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>実質的な耕作面積を増やすということで、KPI を検討してまいります。</p>

部長	
石上会長	<p>その他、5-1の農業関係について、よろしいでしょうか。</p> <p>続いて、「5-2. まちの賑わいを支える商工業を振興し経済の活性化を図る」の商業関係について、ご意見やご質問等ございましたら、よろしくお願いたします。</p>
小林副会長	<p>商工業の関係でご意見を申し上げたいと思います。</p> <p>商工会の中でも現在、デジタル化を進めておりまして、各商店もクラウド等の利用を推進しているようです。市内事業者のデジタル化率をKPIの中で一つの数字として設定できないでしょうか。商工会等で色々な情報提供等を支援いたしますので、その辺の数値を設定可能かどうか検討していただけないでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>コロナ禍でデジタル化が進んでおりますので、数値として設定できるか前向きに検討したいと思います。</p>
石上会長	<p>商工業の振興のところで、ふるさと納税がKPIとして出てきていますが、商工業の振興とふるさと納税を意識的に結びつけて、市として進めていくお考えでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>ふるさと納税について、魅力ある商品などをふるさと納税制度と結び付けてPRしていきたいと考えております。</p>
明野委員	<p>中小企業の問題の一つに後継者不足があるかと思えます。新規の創業を支援することも悪くないと思いますが、その辺の後継者不足について、例えばどこかのお店とマッチングして、事業を吸収してもらうなどの色々な考えがあると思えます。後継者不足の対策が入っていないと感じているので、どのようにお考えでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>後継者不足の問題については、記載できるか検討したいと思えます。</p>
石上会長	<p>後継者不足の部分は、5-1の農業や次の5-3のところにも通じてくるかと思えます。ご意見を頂戴しましたので、何らかの形で記載をお願いしたいと思います。</p>
石上会長	<p>続いて、「5-3. 誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる」について、ご意見・ご質問等ございますか。</p>

石上会長	<p>では、私から質問します。</p> <p>KPI の「市内求人情報掲載企業数」は、ハローワーク等の求人情報に掲載されている情報ということでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>こちらについては、ハローワークの求人情報、また、工業団地の企業の求人情報を、情報収集してホームページ等で公開したいと思います。今現在は公開しておりませんので、新たにまとめたいと思います。</p>
石上会長	<p>市として、各所の求人情報をまとめられていくということだと思います。</p>
明野委員	<p>「多様な働き方実践企業認定件数」がございますが、こちらの認定制度の内容と普及の方法を教えてください。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>こちらにつきましては、仕事と家庭の両立を支援するために、テレワークなどの多様な働き方を推進している企業を、埼玉県が認定する制度になります。現在、県内約 3,500 社程度、久喜市内では、久喜市役所のほか約 60 社程度が認定されている制度となります。</p>
高橋委員	<p>現状と課題の中で、リカレントについて記載がございますが、「誰もがいつでも自由に学び直しができる仕組みをつくり」ということで、施策の方向性では「デジタル技術をはじめとする高い専門性や技術を持った人材の育成に繋がる実践的な学びを推進するため、各種セミナー等を開催します。」と記載がございますが、具体的などころが見えてきません。</p> <p>例えば、久喜市では平成国際大学との連携、大学ではリカレント教育も行われていますし、そのようなところとのタイアップやセミナー等はどこを中心に、具体的に誰がどのようにやるのか、記載がありません。</p> <p>現状の記載だと絵にかいた餅としか読み取れないので、教えていただければと思います。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>具体的な内容となりますと、実施計画への記載になりますが、誰がどのようにやるという部分については、現状わかりにくいですので、もう少しわかりやすく記載したいと思います。</p>
石上会長	<p>こちらは新規の事業ということでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>これは新規の事業ではございませんが、就労支援という項目で、講演会やセミナー等を開催していますので、そのことがわかるように記載を改めたいと思います。</p>

柿沼委員	<p>KPI の「多様な働き方実践企業認定件数」が増えることについて、企業では、例えば有給消化率や産休・育休の取得状況がクリアされると認定され、ワークライフバランスを意識した働きやすい環境や子育てとの両立が図られる、これがセットになっているというイメージでよろしいでしょうか。</p> <p>多様な働き方実践企業認定件数の中身をお伺いできればと思います。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>認定される条件ということだと思いますが、いくつか項目がございます、例えば「男女が仕事・育児・介護を両立できているか」「テレワークなど独自の取り組みが進められているか」「出産した女性が働き続けられているか」など、それを埼玉県が認定するものでございます。</p>
柿沼委員	<p>例えば、有給の消化率などの数値化は求められていないのでしょうか。質問に答える形で項目をチェックするのか、数値を見て判断されるのでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>有給の消化率の数値がどれくらいで認定制度に認められるかなどは、手元に資料がございませんので、すぐにはお答えできません。</p>
柿沼委員	<p>自分でも調べてみます。ありがとうございます。</p>
石上会長	<p>この制度に認定されると、県から何かあるのでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>こちらに認定されると、働きやすい企業といたしまして、県のホームページへの掲載や、さまざまな場所で企業を PR していただけるということになります。</p>
小林副会長	<p>こちらの制度は私どもの会社も取得をしております、申込方法を簡単にご説明しますと、県の産業労働部門の方でさまざまなチェック項目があり、チェックをして提出すると認定いただけるという形になります。ランクがあり、項目数によってシルバー、ゴールド等のランク付けがされます。認定されると、ホームページで企業名が公開されます。最終的にチェックしたところがどのようになっているかについては、そこまで把握されません。</p>
石上会長	<p>小林副会長の会社が実際に認定されているということでした。実績値を出すというより、「やりますよ」という企業の認定になるようです。本当に実施しているかどうかについて厳しいチェックはないということです。県の事業になりますが、市として積極的に取り組んでいただければと思います。</p>

石上会長	他に無いようでしたら、続いて、基本目標 6 の検討原案の内容について、事務局から説明をお願いします。
小室担当主査	下記資料に基づき説明 ・資料 1 第 2 次久喜市総合振興計画 基本計画<基本目標 5・6> (検討原案) について
石上会長	ありがとうございました。 基本目標 6 は、環境に関係する部分ですが、「生物多様性」「廃棄物」「ゼロカーボンシティ」でございます。 まず、「6-1. 生物多様性の保全と快適な自然環境の創造により自然との共生社会をつくる」について、ご自由にご質問等よろしくお願ひします。
明野委員	施策の方向性「(3) 動物愛護と適正飼育を推進します」について、テレビなどでやっています殺処分の問題はここに該当するのではないかと考えていますが、内容が触れられておりません。久喜市ではどうなっているのか、NPO 法人等が色々取り組んでいると思いますが、その辺りの施策の方向性は久喜市ではどのようになっていますか。
渋谷環境経済部副部長	動物愛護の関係でございますけれども、現状では、殺処分の問題や NPO 等の取り組みについて記載をしていません。「あらゆる動物の生命を大切にするという考えのもと」と一括りにして記載していますので、動物愛護の観点から検討したいと思います。
小林副会長	17 ページの「(3) 地域新電力事業を推進します」で、「エネルギーの地産地消を促進するため、地域新電力会社を設立し」という記載がありますが、具体的に何か目標とするところはあるのでしょうか。
渋谷環境経済部副部長	設立の時期については、できるだけ早期にということと具体的に進めているところではあります。
石上会長	これは市が設立するということでしょうか。
渋谷環境経済部副部長	株式会社を想定しており、市と事業者パートナー、賛同する企業で出資金を集めて、株式会社を設立したいと考えています。
石上会長	「6-3. 地球環境問題に対応したゼロカーボンシティを目指す」についてお話がございましたが、6-1 と 6-3 で重複している KPI について

	<p>はどのようにお考えでしょうか。違いがあれば教えていただければと思います。</p> <p>どちらも温室効果ガスが大きく関係していると思います。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>6-1の KPI では「市内における温室効果ガスの排出量」については、生物多様性の中で、6-3で温室効果ガスが発生して気候変動が起きて、生態系が破壊されるということがございますので、その関係で両方に KPI を設定しました。</p>
石上会長	<p>生物多様性のみの KPI は、なかなか設定が難しいのでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>KPI の設定は難しいと考えておりますが、わかりづらいということであれば改めて検討したいと思います。</p>
柿沼委員	<p>13 ページ「(3) 動物愛護と適正飼育を推進します」について、動物愛護に関する KPI がありませんが、どのように測るのでしょうか。</p>
渋谷環境経済部副部長	<p>動物愛護に関する KPI が無いというご指摘ですので、その辺りをどのように設定できるのか検討したいと思います。</p>
小室担当主査	<p>KPI について補足させていただきます。基本的には施策一つに対して、施策の成果を測る重要な KPI ということで、1～2個を想定しています。</p> <p>6-1では3つの方向性がございますが、基本計画の下に実施計画がありますので、そこで「(3) 動物愛護と適正飼育を推進します」に関わる事業・取組みを設定します。</p> <p>そこにも各事業の成果指標を設定することになります。</p>
石上会長	<p>KPI の話になると、ゴミの話が1と2で出てきて、温室効果ガスの話が3になるので、なかなか切り分けが難しいと思います。</p>
松本委員	<p>基本目標5に戻らせてください。</p> <p>8～9ページの「5-3. 誰もが働きがいを感じられる雇用と働きやすい環境をつくる」について、KPI が受け身に感じます。景気に左右されたり、実際に取り組んでいても認定を受けていなかったりする企業さんもいらっしゃると思います。</p> <p>もう少し市が実施している内容で、セミナー件数や相談件数、取り組んだ時間などがわかりやすいのではないかと思います。</p> <p>雇用の分野ではありませんが、以前、人権推進課で障害年金のことを聞いたり、男女共同参画で相談に乗ってもらったりしたことがあります。市は、情報提供や、困っている方の対応をされていたり、相談に乗っていら</p>

<p>渋谷環境経済部副部長</p>	<p>っしやったりするので、何を設定するのかは難しいですが、実績でキャリア相談とか相談件数や、リカレント教育やセミナーの実施回数を記載していただいた方がわかりやすいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>KPI の設定についてだと思います。</p> <p>相談件数について他部署に跨っているため、なかなか把握しづらいですが、もう少し市が行っている取組みについて、わかりやすい指標を検討したいと思います。</p>
<p>中村総務部長</p>	<p>男女共同参画ということで、総務部の人権推進課でも男女共同参画の行動計画というものを、現在、策定しております。その中では仕事と家庭の両立、さまざまな多様な働き方ということでの色々な事業に取り組んでいますので、いま松本委員さんから具体的なお話しをいただいた相談件数やセミナー件数など、総合振興計画が一番大きい計画になりますが、その下にある男女共同参画の行動計画も、いま見直しに入る時期ですので、それと併せまして具体的な記載内容を今後検討していきたいと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>KPI を具体的にどういったレベルのもので取り上げるかというお話だと思います。他の項目を見ますと、市として何を頑張ったかという項目よりは、その結果どうなったかという指標が多いですから、どちらの方がKPI として適切か、なかなか難しいところでもあります。</p> <p>市としてこれだけ雇用機会を確保したというようなストレートな数値を掲載するのか、結果として失業数を記載するのか、どちらも考えられるのではないかと考えています。</p> <p>KPI についてはまだ固まっていないという認識ですので、幅広くご議論いただきたいと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>一旦ここで、基本計画5と6については、これまでとさせていただきます。</p> <p>それでは、次に移ります。</p>

4 議題 (2) 「久喜市人口ビジョン(改訂版)」(素案)について

<p>石上会長</p>	<p>続いて、議題の(2)「「久喜市人口ビジョン(改訂版)」(素案)について」、ご審議をいただきたいと思います。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
<p>小室担当主査</p>	<p>下記資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料2 「久喜市人口ビジョン(改訂版)」(素案)

<p>石上会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>「久喜市人口ビジョン（改訂版）」（素案）についてご説明いただきました。</p> <p>いずれでも構いませんので、ご自由にご質問等よろしくお願ひします。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>5ページの「年齢各歳別人口」について、55歳のところが男女とも異様に陥没していますが、何か分析されているのでしょうか。これは全国的な傾向なのか、あるいは干支に関する事なのか、これに12を足しても引いても上手くいきません。</p> <p>何か分析しているようであれば、教えてください。</p>
<p>石上会長</p>	<p>私から説明いたします。</p> <p>この年は昭和41年で丙午（ひのえうま）にあたります。当時はまだ、丙午に生まれた女性は強いという迷信がまかり通っていた時代になります。55歳だけ突出して少なく、その前後が多くなっています。あえて昭和41年に生まれないように試みがされたということで、これは久喜市だけではなく全国的にこの傾向があります。</p> <p>あと5年すると次の丙午がきます。これがどういう動向になるかはわかりませんが。</p>
<p>小室担当主査</p>	<p>会長がおっしゃる通りで、丙午が要因かと思います。</p>
<p>岩崎委員</p>	<p>人口というのはまちづくりの基本的な部分という認識ですが、私なりに考え方を述べさせていただきますと、人口減少は止まらないと思います。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年は新生児が84万人という記事が最近出まして、私どもは第1次ベビーブームの時代になりますので同級生が270万人おりまして、84万人は3分の1にも満たない現状です。これは色々な要素がかみ合っていますから、簡単な施策では是正することは難しいと思います。</p> <p>そのような中で、合計特殊出生率がポイントになると思いますが、これを1.80と設定していますが、計画というのは人口減少の考えで計画を創るのは寂しいものなので、ある程度積極的なまちづくりの構想が必要なのではないでしょうか。これは住みやすい環境を作ったり、保育施設を充実させたり、教育関係のほか、色々な施策を久喜市で講じてみても難しいと思います。</p> <p>何年前に、消滅可能性市町村という話題が全国的に出ました。そういうことは、首都圏や久喜市にはありえないと思いますが、1.80を目指すというところで、今は1.06という数値が出ていますから、当面の10年間の計画ということで考えた時に、合計特殊出生率の数値を増加させるとい</p>

<p>石上会長</p>	<p>うことで計算するのはいかがなのか、ということについて申し上げさせていただきます。</p> <p>ただ、一定程度の上昇を久喜市でまちづくりを進めるという事は理解しておりますので、言わせていただきたいと思います。</p> <p>重要なお指摘だと思います。</p> <p>現実には、7ページの折れ線グラフを参照していただきたいと思います。</p> <p>1.10 前後を推移しておりますが、この数値を何とかして引き上げていき、1.80 という目標に近づくことで、28 ページのような人口に留められるという見方でございます。いま現在、1.10 前後という中、1.80 という目標を出して、果たしてこれがどのようになるかは、なかなか難しいところではあると思います。</p>
<p>目黒課長補佐</p>	<p>貴重なご指摘ありがとうございます。</p> <p>お話しの通り、今後の人口の減少は、非常に重大かつ喫緊の状況であると事務局でも認識しております。先ほど、担当の方からご説明差し上げた通り、現状のままですと、15 万人という人口が約半分になるという衝撃的な数値になります。</p> <p>かつ、出生率 1.80 を目指したとしても、全体としては減少傾向になってしまうという大変厳しい状況になります。</p> <p>その点について出生率で人口の維持・増加を考えますと、人口置換水準の 2.07 という数値があります。現段階ではそこまで考えることはなかなか厳しいと考えております。そのような中で、1.80 ということで、現実的な目標ということで設定させていただきました。そこに向けた施策というところ、20～30 歳代の方々が久喜市から転出傾向にあるということ、出生率や婚姻率の低下が大きな課題として出てきていると考えられます。</p> <p>そのような社会増という観点からも、そういった世代の方々が少しでも久喜市に来ていただけるような魅力あるまちづくりを、総合振興計画の検討の中でも、意欲的に考えていきたいというところがございます。</p>
<p>小林副会長</p>	<p>50 年後には半分の人口になってしまうということですが、今の久喜市が、久喜町になる可能性はあるのでしょうか。</p>
<p>目黒課長補佐</p>	<p>人口減少に伴う基礎自治体の区分に関するお話だと思いますが、現に他の都道府県の例でいうと、例えば北海道の夕張市ですとか、炭鉱のまちで昭和の時代にすごく人口が増えて市になったところがございますが、現在はエネルギー転換で石炭が産出される市町村というのは人口減少が著しく進んでいます。</p> <p>数千人というところまで人口が減っている市もありますが、人口の数が市制施行の基準を下回ったからといって、町に戻るということはありません。</p>

<p>石上会長</p>	<p>ん。</p> <p>北海道には、人口が著しく減少している市が結構あります。歌志内市などもそうですね。そのようなところでも、市が町になることはありませんから、人口5万人で、町から市へ昇格することはありますが、その逆は無いということでした。</p> <p>このままいくと、人口が半分になってしまうということで、そうならないように出生率の向上を具体的にどう結び付けていくのか、そういうところが問われていると思います。この人口ビジョンを了承するということは、我々も他人事ではありませんから、取組みを総動員するということで、主体的・積極的に考えていきたいと思っています。</p>
<p>柿沼委員</p>	<p>データ自体は良いと思いますが、以前の会議にて、人口減の中で外国人の方が増えていく現状であることを見やすいものにしていただきたいということと、地区毎がどうなっているかは本編に掲載していかなくとも何か資料として出せるようにしてほしい、ということをお願いしました。</p> <p>例えば、南栗橋で開発があるということであれば、その辺りがどのような推移で増減するのか、地区ごとの推移が分かれば、そこに必要なインフラなど、施策が打ちやすくなるので、細かいデータをすぐに取りれるようにしてほしいと思います。</p> <p>また、合計特殊出生率にも関係すると思いますが、久喜市が上限 6,000 万円で産婦人科を誘致していますが、なかなか難しい状況かと思っています。産婦人科がないということが、久喜市において子どもを産むことに対して抵抗があることや、他の市町村のほうが住みやすいので転出する人もいるという声もあるので、本気で考えていかなければいけないと思います。今でさえ、出生率が県の水準よりかなり低いですし、これからどんどん減っていくので、そういったことも考えていかなければいけないと思います。</p> <p>もう一つ、人口減によって街が無くなっていくということですが、その前に生産年齢人口と高齢者人口がクロスする部分があるので、子どもたちの未来を考えた時に、この子たちが 10 年後、20 年後に高齢者を肩車して背負っていく体力があるのか、街の人口が減っていく以前に、成人したときに、本当にこの高齢者を支えていけるのか、真剣に考えなければいけないと思います。今できることは、人口の数を増やしたり、生産年齢人口を呼び込んだり、また、一人ひとり強い子どもを育てていきたいということをやっているのですが、街が終わっていく前に、子どもたちに社会を支えていける体力があるのか、そこが大切だと思います。</p> <p>久喜市は、住みやすい街を創っていく必要があります。これは、行政だけではできないことになります。そのために、地域の住民や行政などの官民連携と、細かいデータをご提示していただければと思います。何をするのか、どう評価するのかということに繋がれたらと思います。</p>

<p>松本委員</p>	<p>よろしく願いいたします。あくまで意見になります。</p> <p>24 ページの「②若い世代向けの優良な住環境の整備や市内産業の活性化を通じた転出抑制と転入促進」のところ、合計特殊出生率は下がっているのですが、あえて市という単位で捉えると、国でもなく県でもなくできることとしては、転入を促進するというのが興味深いと思います。実際に千葉の事例で、流山市では、つくばエクスプレスで都内から 30 分くらいのところで場所が良いというのがありますが、それなりに工夫をしていて、ああいう市町村だからできるユニークなことをやって、面白い事例が成功して、久喜市が面白いことをやっている例があると、多少なりとも合計特殊出生率や生産年齢人口が増えることに貢献することに繋がるのではないかと思います。</p> <p>市議会や市の理解や予算があると思いますが、あえていろいろ試してみるみたいなことがあると面白いなと思います。</p>
<p>石上会長</p>	<p>目標の達成・実現に向けてしっかり事例を研究しつつ、特に成功事例を提供していただければと思います。</p> <p>9 ページを見ると、転入者数は、2015 年以降は増加傾向にあり、2019 年度には 6,000 人を超えましたが、2020 年度には 5,677 人となっています。一方、転出者数は 5,000 人台で推移しています。この辺りで社会増に転じたのは、市で何か策を打ったからなのでしょう。</p>
<p>目黒課長補佐</p>	<p>推測にはなりますが、平成 25 年度以降は、市街化調整区域の一部や東鷲宮駅周辺や栗橋駅西口周辺で住宅やマンションの建築が増えていましたので、その要因で人口が増えたのではないかと考えています。</p>
<p>石上会長</p>	<p>今後も社会増を目指すということで、今後も主体的に市としてそのようなことを進めていただければと思います。</p>

5 その他

<p>石上会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、引き続きまして、次に、「5 その他」について、委員の皆さんから何かございますか。</p> <p>(意見・質問なし)</p>
<p>石上会長</p>	<p>他に、事務局から何かありますか。</p>
<p>小室担当主査</p>	<p>ご審議いただき、ありがとうございました。</p>

<p>関根参事兼企画政策課長</p>	<p>ます。どうか、慣れてしまったところもございますが、感染しないよう皆さま方のご協力をいただきまして、過ごしていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第6回会議を終了といたします。</p> <p>小林副会長、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様におかれましても、大変お疲れ様でございました。</p> <p>以上をもちまして、第6回久喜市総合振興計画審議会を終了させていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
<p>会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。</p> <p>令和 4年 3月18日</p> <p>会 長 石 上 泰 州</p> <p>委 員 小 山 康 弘</p>	